

授 業 科 目 名	必修・ 選択別	単位数	対象 学年	学 期	曜・限	主に使用 する言語	その他に使用 する言語	担当形態			
解剖学	必修	講義 3 実習 4	2	1	月-金 不定期	日本語	英語	複数 (共同)			
【担当教員】 濱田・千葉・二宮・久保											
【科目名の英文】 Gross Anatomy											
【授業の概要・到達目標】 マクロ的視点（肉眼レベル）から、血液・造血器・リンパ系、神経系、皮膚系、運動器系、循環器（心血管）系、呼吸器系、消化器系、腎・尿路系、生殖器系、内分泌・代謝系、視覚器系、耳鼻・咽喉・口腔系の正常構造と機能を理解する。											
具 体 的 な 到 達 目 標						医学科ディプロマポリシーとの対応					
						1	2	3	4	5	6
1. 人体の正常構造をマクロ的視点（肉眼レベル）から説明できる。						○					
2. 医療人に求められる倫理観および生命倫理を説明することができる。									○		
3.											
4.											
各 DP への関連度（計 10）						9			1		
【授業の内容】											
回数	授業項目		授業内容			担当講座・教員		方法			
1	講義 1		解剖学総論①			濱田		講義			
2	講義 2		解剖学総論②			濱田		講義			
3	講義 3		解剖学総論③			濱田		講義			
4	骨学総論講義・骨学各論講義 1		頭部①			千葉		講義			
5	骨学各論講義 2		頭部②			千葉		講義			
6	骨学実習 1		頭部			千葉・濱田・二宮・久保		実習			
7	骨学各論講義 3		体幹			千葉		講義			
8	講義 4		解剖学総論④			濱田		講義			
9	骨学各論講義 4		上肢			千葉		講義			
10	骨学実習 2		頭部・体幹			千葉・濱田・二宮・久保		実習			
11	骨学各論講義 5		下肢			千葉		講義			
12	骨学実習 3		上肢			千葉・濱田・二宮・久保		実習			
13	骨学実習 4		下肢			千葉・濱田・二宮・久保		実習			
14	骨学実習 5		復習含む			千葉・濱田・二宮・久保		実習			
15	講義 5		上肢の筋 1			濱田		講義			
16	講義 6		上肢の筋 2			濱田		講義			
17	講義 7		上肢の神経・腕神経叢 1			濱田		講義			
18	講義 8		上肢の神経・腕神経叢 2			濱田		講義			
19	講義 9		上肢の脈管			濱田		講義			
20	講義 10		腋窩・上肢の関節			濱田		講義			
21	ガイダンス		解剖実習ガイダンス			濱田		講義			
22	実習 1		§ 1～3 解剖体準備・胸腹部の皮神経・皮静脈			濱田・千葉・二宮・久保		実習			
23	実習 2		§ 4～5 大胸筋と外腹斜筋・広頸筋・頸神経叢			濱田・千葉・二宮・久保		実習			

24	実習 3	§ 6～7 背中の浅層・§ 8 頸部深層 (1)	濱田・千葉・二宮・久保	実習
25	講義 1 1	上肢のまとめ 臨床関連事項	濱田	講義
26	実習 4	§ 8～1 5 頸部深層 (2)・胸筋・鎖骨切断・腋窩・腕神経叢(1)	濱田・千葉・二宮・久保	実習
27	実習 5	§ 1 4～1 5 腕神経叢(2)・上腕	濱田・千葉・二宮・久保	実習
28	実習 6	§ 1 6～2 0 前腕・手・上肢の血管・神経のまとめ	濱田・千葉・二宮・久保	実習
29	実習 7	くびと体幹の浅層・上肢 復習 § 1～2 5	濱田・千葉・二宮・久保	実習
30	講義 1 2	胸壁・腹壁・胸膜・心膜	千葉	講義
31	講義 1 3	肺・肺関連の血管・神経	千葉	講義
32	講義 1 4	心臓①	千葉	講義
33	講義 1 5	心臓②	千葉	講義
34	講義 1 6	縦隔	千葉	講義
35	実習 8	§ 2 9～3 4 胸壁・腹壁・胸腔・胸膜・心膜	千葉・濱田・二宮・久保	実習
36	実習 9	§ 3 5～3 7 胸腔・胸膜・心膜・肺①	千葉・濱田・二宮・久保	実習
37	実習 1 0	§ 3 7 肺② § 3 8 くびの根もとの深層 § 3 9～4 2 縦隔・心臓①	千葉・濱田・二宮・久保	実習
38	実習 1 1	§ 3 9～4 2 縦隔・心臓②	千葉・濱田・二宮・久保	実習
39	講義 1 7	腹膜・腹腔・腹部の血管・神経 (1)	濱田	講義
40	講義 1 8	腹膜・腹腔・腹部の血管・神経 (2)	濱田	講義
41	講義 1 9	消化管	濱田	講義
42	講義 2 0	肝・胆・膵・脾	濱田	講義
43	実習 1 2	§ 4 3～4 7 腹膜・腹腔 腹部内臓の血管・神経 (1)	濱田・千葉・二宮・久保	実習
44	実習 1 3	§ 4 3～4 7 腹膜・腹腔 腹部内臓の血管・神経 (2)	濱田・千葉・二宮・久保	実習
45	実習 1 4	§ 4 3～4 7 腹膜・腹腔・胃・腸管	濱田・千葉・二宮・久保	実習
46	講義 2 1	固有背筋・脊髄	千葉	講義
47	実習 1 5	§ 4 8～4 9 肝臓・十二指腸・膵臓・脾臓	濱田・千葉・二宮・久保	実習
48	講義 2 2	腎・副腎・後胸腹壁・横隔膜・腰神経叢	千葉	講義
49	実習 1 6	§ 2 6～2 8 固有背筋・脊柱管 開放・後頭下筋群・脊髄	千葉・濱田・二宮・久保	実習
50	実習 1 7	§ 5 0 腎・副腎 § 5 1～5 2 後胸腹壁・横隔膜・腰神経叢	千葉・濱田・二宮・久保	実習
51	講義 2 3	下肢①	千葉	講義
52	講義 2 4	下肢②	千葉	講義
53	講義 2 5	下肢③	千葉	講義
54	実習 1 8	§ 5 3～5 5 下肢(1)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
55	講義 2 6	下肢④	千葉	講義
56	実習 1 9	§ 5 5～5 9 下肢(2)、大腿骨切断	千葉・濱田・二宮・久保	実習

			久保	
57	実習 2 0	§ 6 0～6 1 下肢(3)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
58	実習 2 1	§ 6 2～6 3 下肢(4)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
59	講義 2 7	骨盤・膀胱・会陰①	千葉	講義
60	講義 2 8	骨盤・膀胱・会陰②	千葉	講義
61	講義 2 9	男女生殖器①	千葉	講義
62	実習 2 2	§ 6 4～6 7 骨盤・膀胱・会陰・骨盤折半 (1)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
63	講義 3 0	男女生殖器②	千葉	講義
64	実習 2 3	§ 6 4～6 7 骨盤・膀胱・会陰・骨盤折半 (2) § 6 8～7 1 男・女生生殖器 (1)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
65	実習 2 4	§ 6 8～7 1 男・女生生殖器 (2)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
66	実習 2 5	腎・副腎・後腹膜・下肢・骨盤・膀胱・会陰・生殖器 復習	千葉・濱田・二宮・久保	実習
67	講義 3 1	頭部隣断の術式・頸部深層	千葉	講義
68	講義 3 2	顔面浅層・顔面神経	千葉	講義
69	講義 3 3	咽頭・喉頭	千葉	講義
70	実習 2 6	§ 7 2～7 3 頭頸深層・頭部隣断(1)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
71	実習 2 7	§ 7 2～7 3 頭頸深層・頭部隣断(2) § 7 3 顔面浅層・顔面神経剖出 § 7 3～7 6 咽頭・喉頭 (1)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
72	実習 2 8	§ 7 4～7 6 咽頭・喉頭 (2)	千葉・濱田・二宮・久保	実習
73	講義 3 4	頭蓋底・鼻腔	千葉	講義
74	講義 3 5	脳神経・脳出し術式	千葉	講義
75	講義 3 6	側頭下窩・顎動脈系・鰓弓器官	千葉	講義
76	実習 2 9	§ 7 4～8 2 脳出し・頭切半・鼻腔 顔面神経・耳下腺除去	千葉・濱田・二宮・久保	実習
77	実習 3 0	§ 8 4～8 7 側頭下窩(1)・顎動脈系・下顎神経系	千葉・濱田・二宮・久保	実習
78	講義 3 7	眼窩後方・毛様体神経節	千葉	講義
79	講義 3 8	聴覚器の発生、耳の解剖	千葉	講義
80	講義 3 9	中耳・内耳・耳神経節	千葉	講義
81	実習 3 1	§ 8 7～8 9 側頭下窩(2) 眼窩・毛様体神経節・鼻涙管	千葉・濱田・二宮・久保	実習
82	実習 3 2	§ 8 9～9 1 内耳・副交感神経系まとめ	千葉・濱田・二宮・久保	実習
83	中枢神経講義 1	発生・総論	濱田	講義
84	中枢神経講義 2	脈管系	濱田	講義
85	中枢神経講義 3	脊髄・小脳	濱田	講義
86	中枢神経講義 4	延髄・橋	濱田	講義
87	中枢神経講義 5	中脳・間脳	濱田	講義
88	中枢神経講義 6	下行性伝導路・錐体外路系	濱田	講義
89	中枢神経実習 1	§ 9 2～9 6 脊髄・脳外観・血管・神経根	濱田・千葉・二宮・久保	実習
90	中枢神経講義 7	終脳・大脳辺縁系	濱田	講義

91	中枢神経講義 8	錐体外路系まとめ	濱田	講義
92	中枢神経講義 9	中枢神経系まとめ	濱田	講義
93	中枢神経実習 2	§ 97～102 小脳・延髄・菱形窩脳幹・終脳	濱田・千葉・二宮・久保	実習
94	中枢神経実習 3	§ 103～105 大脳辺縁系の 3 つの輪 ・連合線維	濱田・千葉・二宮・久保	実習

【アクティブラーニングの内容】 実習では教官の示す実習資料および説明にしたがい、学生自ら解剖に取り組み、人体の構造を深く理解する。教官は各実習班を巡回し、解剖の進捗状況を確認するとともに、助言や剖出の補助を行う。個人の理解度は、口頭試問およびレポート課題によって評価する。	【その他の工夫】
--	-----------------

【時間外学修の内容と時間の目安】	
準備学修	Moodle にアップロードされる講義・実習資料に目を通す（ 110 h）。
事後学修	講義・実習内容を復習する（ 111 h）。
想定時間合計	221 h

【教科書】 坂井著 標準解剖学 初版（医学書院）2017, ISBN 978-4-260-02473-0 寺田・藤田著 解剖実習の手びき 改訂 11 版（南山堂）2004, ISBN 978-4-525-10311-8（解剖実習には必ず持参すること） 寺田・藤田著 骨学実習の手びき 改訂 4 版（南山堂）1992, ISBN 978-4-525-10324-8 Moodle にアップロードする講義・実習資料を使用する。解剖実習室はデバイス持ち込み禁止のため、実習資料を印刷して持参すること。
【参考書】 Dalley II & Agur 著 臨床のための解剖学 第 3 版（MEDSI）2024, ISBN 978-4815730956 Drake ら著 グレイ解剖学 原著第 5 版（エルゼビア・ジャパン）2024, ISBN 978-4860349264 Rohen ら著 解剖学カラーアトラス 第 9 版（医学書院）2023, ISBN 978-4260050487 Drake ら著 グレイ解剖学アトラス 原著第 3 版（エルゼビア・ジャパン）2021, ISBN 978-4860346706 など
【成績評価方法及び評価の割合】 講義の単位取得には、筆記試験（「解剖学総論・骨学」「くびと体幹の浅層・上肢」「胸腹部・固有背筋・脊髄」「後胸腹壁・下肢・骨盤部」「頭頸部・中枢神経」の計 5 回）のすべてに合格することが必要である。総得点 60%以上に加え、各教官の出題範囲（配点）あたり 40%以上の得点を合格の要件とする。実習は、口頭試問およびレポート課題の評価のほか、遅刻および出席状況、実習に臨む態度などから総合的に評価する。
【注意事項】 講義・実習およびその資料（特に人体および人体標本とその写真・ヒト以外の動物および動物標本とその写真）の撮影・録画・録音、インターネットへの掲載・投稿をしないこと。学习上知りえた個人情報などの秘密を守ること。講座・学務課から送られるメールのチェックを怠らないこと。
【備 考】 頭頸部の講義（31-38）・実習（26-32）および中枢神経の講義（1-9）・実習（1-3）のスケジュール・内容は変更となる可能性がある。詳細は追って連絡する。 献体されたご本人、ご遺族に対して感謝を忘れず、実習および実習終了後の火葬のお見送りには必ず参加すること。実習および火葬のお見送りにやむを得ない理由で遅刻、欠席する場合には、その理由を証明する書類を提出すること。時間外学修の時間の目安を 221 時間としてあるが、あくまでも目安であって、これを求めているわけではない。

リンク			
	URL		
教員の実務経験の有無	○		
教員の実務経験	濱田文彦・千葉政一（医師）		

教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	×	
教員以外の指導に関わる実務経験者	なし	
実務経験をいかした教育内容	必要に応じて、講義・実習内容の臨床的意義を解説し、学生の学習意欲を高める。	
授業形態	対面授業	